

「TPPから『食と暮らし・いのち』を守る県民集会」開催要領

平成25年8月

TPPから食と暮らし・いのちを守るネットワーク宮城

1. 開催趣旨

7月15日～25日にマレーシアで行われた第18回TPP交渉会合において、日本は7月23日より正式に交渉に参加しました。しかし、交渉参加国は情報保秘契約に署名しているため、交渉内容が全く国民に開示されておりません。

TPP交渉は、食の安全・安心、保険・医療制度等の国民生活に直結した分野で大きな影響が懸念され、国家の主権さえ揺るがしかねない重大な問題を含むばかりでなく、農林水産業に壊滅的な影響を与えるとの危惧から、本ネットワークは、これまで徹底した反対運動を展開してきました。こうした不安や懸念が払拭されないまま、国民に情報開示もされずに交渉が進んでいる状況は極めて遺憾であります。

ついでに、政府に、与党自民党の決議、衆参農林水産委員会および5月28日の衆議院消費者問題特別委員会における国会決議に即した交渉の実現を求め、それができない場合には、即時、TPP交渉から撤退するよう、本集会において強く求めていくものとします。

2. 名 称 「TPPから『食と暮らし・いのち』を守る県民集会」

3. 主 催 TPPから食と暮らし・いのちを守るネットワーク宮城
JAグループ宮城

4. 日 時 平成25年9月2日（月）午後2時より午後4時まで
（集会：14時～14時50分、デモ行進：15時～16時）

5. 場 所 仙台市青葉区 仙台市役所前「市民広場」

6. 参集規模 2,000名以上
○JAグループ宮城（900名以上）
○宮城県生協連・みやぎ生協・あいコープみやぎ（240名以上）
○各構成団体及び一般参加者等（840名以上）

7. 日 程

- (1) 開 会 (14:00)
- (2) 主催者挨拶
- (3) 情勢報告
- (4) 県選出国會議員による各政党別激励・連帯の挨拶
(ブロック比例含む6政党へ案内)
- (5) 集会決議
- (6) ガンバロー三唱
- (7) 閉会挨拶 (14:50)
- (8) 仙台市内「デモ行進」(15:00～16:00)

※デモ行進のコース (仙台市内)

市民広場～一番町～ダイエー隣「仙都会館」とします。

以 上